

珍客来遊～令和4年下半期にお目にかかった珍客たち～



○R4年7月2日

- ・ノトイスズミ
- ・尾叉長42cm,43.5cm
- ・萩市場（見島釣り）
- ・能登半島～九州南岸の日本海・東シナ海沿岸、千葉県外房～九州南岸の太平洋沿岸、屋久島、琉球列島、インド-西太平洋（赤道付近の熱帯域を除く）に生息。

※アイゴと並び海藻を食べる植食魚類の代表格。



○R4年7月2日

- ・スジアラ
- ・全長44.5cm
- ・萩市場（見島釣り）
- ・相模湾～屋久島の太平洋沿岸（少ない）、琉球列島、台湾南部、西沙群島、南沙群島、西太平洋、オーストラリア北西岸に生息。

※沖縄県では最高級魚。



○R4年8月20日

- ・ツムブリ
- ・尾叉長39.0cm
- ・仙崎市場（黄波戸定置）
- ・青森県～九州南岸の日本海・東シナ海沿岸、青森県～屋久島の太平洋沿岸、琉球列島、南シナ海全域、台湾、全世界の温・熱帯海域に生息。



OR2年7月～R4年7月

- ・イボボラ
- ・殻高2.5～4.3cm
- ・房総半島・山口県見島以南、熱帯インド-西太平洋の水深50～200mの岩礫底に生息。

※県漁業調査船かいせいによる本県沖合での桁網（底びき網）調査により採取。萩博物館の堀総括研究員により、イボボラが山口県沖の日本海に生息していることが初めて確認された。



OR4年9月17日

- ・スギ
- ・全長75.8cm
- ・仙崎市場（黄波戸定置）
- ・北海道（オホーツク海沿岸除く）～九州南岸の日本海・東シナ海・太平洋沿岸、石垣島、小笠原諸島、インド-西太平洋、大西洋、地中海に生息。

※沖縄では養殖が行われている。

水産研究センターでは、水産資源・漁場・海洋環境の調査をおこなっています。

珍しい魚等を見かけたら、海洋環境の変化を知る上で貴重な研究データとなりますので、当センターまで情報提供をお願い致します。

※山口県水産研究センターでは、下関市立しものせき水族館(海響館)及び萩博物館と共同で、2011年に「山口県日本海産魚類目録」を作成しましたが、さらに最新情報を追加し、2020年に「証拠標本および画像に基づく山口県日本海産魚類目録」を作成しました。（海鳴りネットワークに掲載中）

(https://www.pref.yamaguchi.lg.jp/cms/a16402/uminari_network/gaiju_hyouka.html)

(企画情報室)